

H28全国体力調査 全国順位が過去最高 「九州1位」「九州2位」

「運動好きな大分っ子」の育成に向けて ～全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえて～

① 実技調査結果から

全国の小5・中2を対象とした「平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果がスポーツ庁から公表されました。

今回の調査では、大分県の児童生徒の体力合計点の全国順位は、小5男子7位(九州1位)、同女子7位(九州1位)、中2男子8位(九州1位)、同女子15位(九州2位)となり、いずれも過去最高となりました(表1)。

学校や家庭での取組により、これまで課題であった50m走の記録が全国平均を超えるなど、大分っ子の体力は着実に向上しています(表2)。

体力合計点から見る全国順位の推移

対象	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
小学校 男子	32(6)	27(5)	33(6)	中止	20(2)	12(1)	9(1)	8(1)	7(1)
5年 女子	40(7)	37(7)	35(6)		35(5)	23(4)	13(2)	10(1)	7(1)
中学校 男子	39(7)	38(7)	33(6)	中止	24(3)	21(3)	18(3)	11(2)	8(1)
2年 女子	43(8)	46(8)	45(7)		41(8)	41(7)	36(6)	23(5)	15(2)

表1

※()内の数字は九州順位

調査項目ごとの平均値

調査項目	握力 kg	上体起こし回	長座体前屈 cm	反復横とび点	シャトルラン回	持久走秒	50m走秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
小5男子 全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	▲	9.38	151.39	22.42
大分県	16.84	20.45	34.22	44.16	56.03		9.35	153.06	24.36
比較	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
小5女子 全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	▲	9.61	145.31	13.88
大分県	16.62	19.34	38.51	42.31	43.82		9.58	147.53	15.46
比較	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
中2男子 全国	28.91	27.46	43.06	51.93	86.24	391.72	8.03	194.69	20.59
大分県	29.82	27.33	43.71	53.00	87.62	401.88	7.94	197.73	21.85
比較	◎	▲	◎	◎	◎	▲	◎	◎	◎
中2女子 全国	23.75	23.48	45.46	46.60	58.80	288.51	8.83	168.28	12.85
大分県	24.08	22.46	45.62	47.50	57.96	292.51	8.81	170.37	13.29
比較	◎	▲	◎	◎	▲	▲	◎	◎	◎

表2

※持久走男子1500m 女子1000m ※◎:全国平均以上 ▲:全国平均未満

③ 体力の向上に向けて

運動好きな子どもを増やそう

本県では、生涯を通して自ら運動に親しむ大分っ子の育成を目指しています。そのためには、運動への関心や意欲が高まる取組を工夫し、楽しさや喜びを味わわせることで、運動の習慣化・日常化につなげることが大切です。

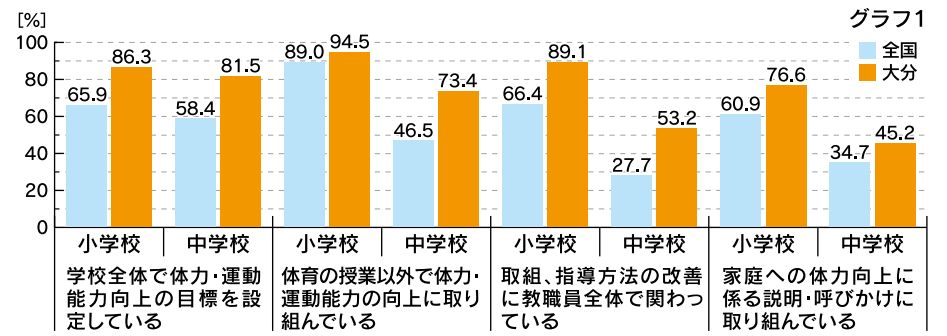
その取組の一つとして、県内の全ての小・中・高等学校及び一部の特別支援学校において、「一校一実践」を行っています。運動場や体育館の施設をアスレチックのように使用し連続運動を行う「サーキット運動」やバランス力を高める「運動遊び」など、様々な特色ある取組が行われています。



② 質問紙調査結果から

学校に対する質問紙調査では、本県の「学校全体で組織的な体力向上の取組を行っている」割合は、全国と比較して上回っていました(グラフ1)。スポーツ庁の報告では、体力向上に向けた目標設定や体育の授業以外の取組が、子どもの体力や意識に好影響を与えているとされています。

学校質問紙調査における肯定的回答の割合



また、児童生徒に対する質問紙調査では、本県の児童生徒の1週間当たりの運動実施時間も、全国と比較して小中男女とも上回っていました(表3)。学校全体での取組が充実し、運動実施時間が増加したことが、体力の向上につながったと考えられます。

しかしながら、中2女子では1週間の総運動時間が60分未満と回答した割合が約17%と依然として高く、日常的に運動する子どもとそうでない子どもの二極化はまだまだ解消には至っていません。

1週間当たりの運動実施時間

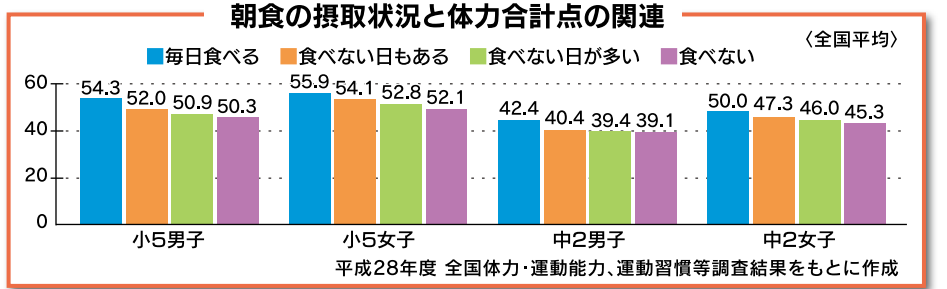
質問項目	1週間当たりの運動実施時間平均(分)	1週間の総運動時間60分未満の割合		
性別	男子	女子	男子	女子
小学校	602.9	370.3	6.6%	11.6%
大分県	655.9	400.1	6.2%	11.4%
中学校	964.3	685.2	6.4%	20.6%
大分県	984.6	696.9	4.3%	17.1%

表3

望ましい生活習慣を確立しよう

子どもたちの体力は、朝食の摂取率などの生活習慣とも関連があることが明らかになっています。「一校一実践」の取組の一環として、PTAと連携し、親子で生活習慣について考えたり、食育の講演会を開いたりする学校もあります。

望ましい生活習慣の確立に向けて、学校、家庭が一層連携していくことが大切です。



高等学校 進学予定の方へ 授業料等の教育費負担を軽減する支援制度(返済不要)があります!

高等学校等就学支援金【授業料の支援】

- 基準となる所得(市町村民税所得割額30万4,200円)未満の世帯へは、国から授業料相当額の支援金が支給されます。
 - 「就学支援金」は、学校が受け取り、授業料に充てます。(生徒本人や保護者が直接受け取るものではありません。)
- ※私立高校では、所得の状況に応じて加算される場合があります。

※いずれも申請しなければ受けることができません。
 ※申請手続等は、高等学校へ進学する際、学校から案内があります。
 ※詳細はホームページにも掲載しています。

高校生等奨学給付金【授業料以外の教育費の支援】

- 市町村民税所得割額が非課税の世帯に対する教育費の支援として、年額32,300円～138,000円の給付金が支給されます。
 - 「奨学給付金」は、直接保護者等に給付されるもので返済は不要です。
- ※公立高校と私立高校では、給付額が異なります。

問い合わせ先
 公立高校:大分県教育庁 教育財務課 / TEL097-506-5416
 私立高校:大分県生活環境部 私学振興・青少年課 / TEL097-506-3079

大分県教育委員会(公立高校) 授業料 大分県教委 検索

大分県(私立高校) 私学振興 大分県 検索